

熱中症、夏の漢方薬

大野クリニック 院長
大野 修嗣

【講師略歴】

大野 修嗣（おおの しゅうじ）

1947 年 埼玉県比企郡生まれ
1973 年 明治薬科大学製薬学科卒業
1980 年 埼玉医科大学医学部卒業
1980 年～1982 年 同大学病院にて内科研修
1982 年 同大学病院第 2 内科助手
1984 年 埼玉医科大学膠原病外来 および 東洋医学外来担当
1990 年 医学博士取得
1990 年～1991 年中華人民共和国 山西省太原市
山西省人民医院中医科へ 1 年間留学
1992 年 埼玉医科大学第 2 内科講師
（膠原病外来、東洋医学外来担当）
1996 年 埼玉県比企郡にて 漢方 大野クリニック開業
2001 年 6 月～2005 年 5 月
日本東洋医学会 副会長
現在 大野クリニック院長
国際東洋医学会 理事
明治薬科大学客員教授
埼玉医科大学第 2 内科非常勤講師
日本大学医学部非常勤講師

学会活動

日本東洋医学会	評議員・専門医・指導医
日本リウマチ学会	評議員・専門医
日本アレルギー学会	功労会員
日本内科学会	認定内科医

専門分野

内科、リウマチ・膠原病、アレルギー、漢方医学

熱中症には漢方薬が役に立つ

大野クリニック
大野修嗣

平常時の体温の調節



何故熱中症になるのか

熱中症の要因 その1 環境

- 1) 気温・湿度が高い。風邪が弱い。
- 2) 日差しが強い、閉め切った部屋に居る、エアコンがない。
- 3) 急に暑くなった日。熱波の襲来

熱中症の要因 その2 体力（筋肉量）がない

- 1) 高齢者、乳児、肥満、糖尿病などの持病がある
- 2) 低栄養状態
- 3) 下痢、二日酔い、寝不足

熱中症の要因 その3 行動

- 1) 激しい運動、慣れない運動
- 2) 長時間の野外作業
- 3) 水分補給ができない

熱中症の重症度分類と症状 ―その1―

分類	病態	症状	備考
Ⅰ 度	熱失神	めまい 一時的失神	「立ちくらみ」という状態 脳への血流が瞬間的に不十分 になったことを示めす。
	熱痙攣	筋肉痛 筋肉の硬直	筋肉の「こむら返り」 その部分の痛みを伴う。 発汗に伴う塩分(ナトリウムなど) の欠乏により生じます。
	大量の発汗		

熱中症の重症度分類と症状 ―その2―

分類	病態	症状	備考
Ⅱ 度	熱疲労 or 熱疲弊	頭痛・気分の不快 吐き気・嘔吐 倦怠感・虚脱感	体がぐったりする 力が入らない など

熱中症の重症度分類と症状 ―その3―

分類	病態	症状	備考
Ⅲ 度	熱射病 or 日射病	意識障害 痙攣 手足の運動障害	体に水をかける 首・腋・大腿部を 濡れタオル冷やす 救急車を要請

熱失神（Ⅰ度）

症状 めまい 一時的失神
顔面蒼白



対処 木陰・クーラーの利いた部屋へ運ぶ
体の冷却と水分の補給
0.1～0.2%の食塩水, イオン飲料

漢方薬 **白虎加人参湯**

白虎加人参湯

➤ 生薬: 石膏15・知母5・人参1.5・粳米8・甘草2

石膏・知母で強力に清熱.

石膏・知母・人参・粳米で潤す.



石膏: 含水硫酸カルシウム

➤ 目標: **熱証・口渴・発汗**

➤ 応用: アトピー性皮膚炎, 暑気あたり
稽留熱, 弛張熱, 糖尿病の口渴

熱痙攣(Ⅰ度)

症状 筋肉痛
手足がつる
筋肉の痙攣

対処 塩分の補給
0.9%の食塩水

漢方薬 芍薬甘草湯



こむら返いの芍薬甘草湯

- ✓ 夜間のこむら返り:
就寝前の芍薬甘草湯2.5g
- ✓ 効果持続:4~6時間
- ✓ 頓用でも有効
効果発現:平均6分
- ✓ 空腹時に服用:
胃粘膜障害はない
- ✓ 留意事項:
甘草が多い→ 高血圧・低K血症



熱疲労 II 度

症状 全身倦怠感
悪心・嘔吐
頭痛

集中力・判断力低下

対処 経口補水液の補給

0.1～0.2%の食塩水, イオン飲料

漢方薬 **五苓散**



五苓散



➤ 生薬構成:

沢瀉・蒼朮・猪苓・茯苓・桂皮

沢瀉・蒼朮・猪苓・茯苓は体内の水分調節

桂枝も利水で薬効を四肢に行きわたらせる

➤ 目標: 口渴, 尿量減少・増加, 浮腫, 齒痕舌

➤ 応用: 頭痛 嘔気・嘔吐 下痢 小児の発熱
二日酔い

熱射病(Ⅲ度)

症状 体温が高い 意識障害 フラツキ
呼びかけに反応が鈍い
言葉が不自然

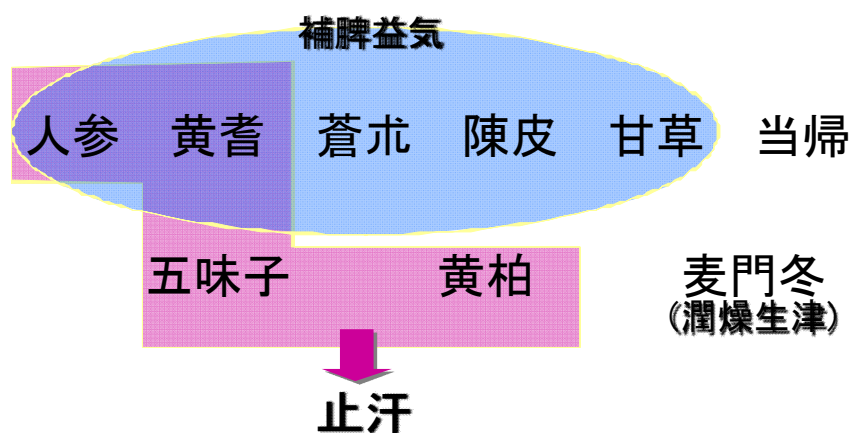
対処 救急車を呼ぶ
水をかける体の冷却



漢方薬 白虎加人參湯

もう一つの役立つ漢方薬

清暑益気湯



最後に熱中症の漢方薬標語

1. 予防：飲んだ水、上手に処理する**五苓散**
2. 初期：暑い、汗だ、喉が乾いて**白虎加人参湯**
3. 後期：暑さで怠い、食欲不振だ**清暑益氣湯**
4. 全期：こむら返り、いつでもどこでも**芍薬甘草湯**